



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社駒井ハルテック

コード番号 5915 URL <http://www.komaihaltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 田中 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 中村 貴任

TEL 03-3833-5101

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,211	△5.1	467	—	502	—	487	—
27年3月期第1四半期	9,706	54.7	△470	—	△407	—	△409	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 755百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △193百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	9.91	—
27年3月期第1四半期	△8.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
28年3月期第1四半期	53,893	—	26,045	—	48.3	—	530.15	
27年3月期	54,121	—	25,387	—	46.9	—	516.76	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 26,045百万円 27年3月期 25,387百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	2.00	—	3.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)28年3月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当2円 記念配当1円

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	21,000	6.1	300	98.8	330	74.3	310	72.4	—	6.31
通期	37,000	△10.3	520	△29.4	560	△30.8	530	△43.0	—	10.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	49,727,091 株	27年3月期	49,727,091 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	599,262 株	27年3月期	598,312 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	49,164,487 株	27年3月期1Q	49,273,425 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復、雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかな回復基調にあったものの、在庫水準の高止まりや中国をはじめとする新興国経済の減速、ギリシャの債務問題などの懸念材料もあり、先行きの不透明感が拭えない状況で推移いたしました。

橋梁・鉄骨業界におきましては、低金利を背景に民間設備投資は堅調に推移したものの、公共投資が前年を下回る水準となったことや、首都圏の大型鉄骨工事の発注が一時的に端境期にあったことに加え、労働者不足の深刻化、建設コストの上昇などの要因もあり、発注量は橋梁・鉄骨ともに前年同四半期を下回る水準となりました。

このような厳しい環境のなか、鋭意受注活動に注力しましたが、当第1四半期連結累計期間の受注高は総額49億2千万円（前年同四半期比47.5%減）にとどまりました。また、売上高は手持工事が順調に進捗したことなどにより総額92億2千1百万円（同5.1%減）となりました。

損益につきましては、事業環境が改善したことなどにより営業利益4億6千7百万円（前年同四半期は4億7千万円の損失）、経常利益5億2百万円（同4億7千万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8千7百万円（同4億9百万円の損失）を確保いたしました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### — 橋梁事業 —

当第1四半期連結累計期間の受注高は、国土交通省近畿地方整備局・八鹿日高道路八木川橋北側鋼上部工事他の工事等で17億5百万円（前年同四半期比71.4%減）となりました。

完成工事高は、国土交通省近畿地方整備局・紀北西道路岩出IC Dランプ橋上部工事、国土交通省東北地方整備局・東北中央自動車道 野寺内橋上部工事他の工事等で39億2千5百万円（同16.3%増）となり、これにより受注残高は132億5百万円（同29.8%減）となっております。

#### — 鉄骨事業 —

当第1四半期連結累計期間の受注高は、(仮称)住友不動産三田一丁目ビル計画新築工事、大手町二丁目地区再開発施設建築物B棟工区建設工事他の工事等で31億7百万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

完成工事高は、(仮称)大手町1-1計画B棟新築工事他の工事等で49億6千5百万円（同17.2%減）となり、これにより受注残高は144億4千3百万円（同13.9%減）となっております。

#### — その他 —

当社は、その他の事業として風力発電・メガソーラー架台等による環境事業および大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っております。また、連結子会社において印刷事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、3億2千万円（前年同四半期比3.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より2億2千8百万円減少し538億9千3百万円となりました。

資産の部では、現金及び預金が9億2千6百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が15億8千9百万円減少したことなどにより流動資産が5億3百万円減少し314億3千2百万円となりました。固定資産は2億7千5百万円増加し224億6千1百万円となりました。

負債の部では、短期借入金が2億9千5百万円増加したものの、支払手形・工事未払金が14億4千8百万円減少したことなどにより流動負債が10億5千5百万円減少し180億3千8百万円となりました。固定負債は98億9百万円となり、負債合計は278億4千8百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が3億8千8百万円増加したことなどにより純資産は6億5千7百万円増加し260億4千5百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予測につきましては、5月14日に開示しました業績予測から変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合は、当該原価差異を流動資産（その他）として繰延べております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を  
資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたし  
ました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定によ  
る取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変  
更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っ  
ております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連  
結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事  
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点か  
ら将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	3,919	4,845
受取手形・完成工事未収入金	22,725	21,136
電子記録債権	2,562	2,719
未成工事支出金等	1,121	1,492
その他	1,616	1,248
貸倒引当金	△7	△10
流動資産合計	31,936	31,432
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,236	5,180
機械・運搬具(純額)	1,036	995
土地	10,601	10,601
その他(純額)	263	253
有形固定資産合計	17,137	17,031
無形固定資産	82	77
投資その他の資産		
投資有価証券	4,597	4,984
その他	461	461
貸倒引当金	△93	△93
投資その他の資産合計	4,965	5,352
固定資産合計	22,185	22,461
資産合計	54,121	53,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	11,845	10,397
短期借入金	3,535	3,831
1年内償還予定の社債	1,220	1,240
未成工事受入金	1,079	1,148
工事損失引当金	481	401
引当金	295	148
その他	636	872
流動負債合計	19,093	18,038
固定負債		
社債	2,840	2,985
長期借入金	1,864	1,767
繰延税金負債	2,385	2,506
退職給付に係る負債	2,168	2,170
その他	381	380
固定負債合計	9,639	9,809
負債合計	28,733	27,848
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,233	8,233
利益剰余金	9,149	9,537
自己株式	△157	△157
株主資本合計	23,845	24,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,856	2,120
退職給付に係る調整累計額	△314	△308
その他の包括利益累計額合計	1,542	1,811
純資産合計	25,387	26,045
負債純資産合計	54,121	53,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
完成工事高	9,706	9,211
完成工事原価	9,555	8,130
完成工事総利益	151	1,081
販売費及び一般管理費	622	613
営業利益又は営業損失(△)	△470	467
営業外収益		
受取配当金	48	52
受取家賃	10	11
材料屑売却益	10	10
雑収入	20	6
営業外収益合計	90	80
営業外費用		
支払利息	21	27
社債発行費	-	11
支払手数料	5	6
雑支出	0	0
営業外費用合計	27	45
経常利益又は経常損失(△)	△407	502
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	1
投資有価証券評価損	-	0
ゴルフ会員権評価損	0	-
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△407	501
法人税、住民税及び事業税	6	17
法人税等調整額	△4	△3
法人税等合計	1	14
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△409	487
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△409	487

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△409	487
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	2	5
その他有価証券評価差額金	213	263
その他の包括利益合計	215	268
四半期包括利益	△193	755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△193	755
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前第1四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受 注 高	橋 梁 事 業	5,970	63.7	1,705	34.7	15,508	41.8
	鉄 骨 事 業	3,394	36.2	3,107	63.2	20,440	55.0
	そ の 他	5	0.1	106	2.1	1,194	3.2
	合 計	9,370	100.0	4,920	100.0	37,143	100.0

項 目		前第1四半期 連結累計期間 (平成26年6月30日現在)		当第1四半期 連結累計期間 (平成27年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成27年3月31日現在)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受 注 残 高	橋 梁 事 業	18,820	52.2	13,205	45.6	15,424	46.8
	鉄 骨 事 業	16,767	46.5	14,443	49.9	16,301	49.5
	そ の 他	487	1.3	1,319	4.5	1,235	3.7
	合 計	36,076	100.0	28,967	100.0	32,961	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前第1四半期 連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁 事 業		3,374	34.8	3,925	42.6	16,308	39.5
鉄 骨 事 業		5,999	61.8	4,965	53.9	23,512	57.0
そ の 他		333	3.4	320	3.5	1,444	3.5
合 計		9,706	100.0	9,211	100.0	41,264	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。